



地域食料システム
構築・連携推進プラットフォーム
Local Food-system Platform



地域食料システム
構築・連携推進プラットフォーム

Local Food-system Platform
(ローカルフードシステムプラットフォーム)

「地域食料システム構築・連携推進プラットフォーム」事務局
農林水産省 新事業・食品産業部 食料システム連携推進室

令和7年度 持続的な食料システム確立に向けた推進支援体制の構築委託事業

運営委託先事業者：株式会社 船井総合研究所

受付時間：10:00～17:00 ※土日祝除く

E-mail：lfp-plus@maff.go.jp

「共に創る。地域の食の、新しいカタチ。」

「地域食料システム構築・連携推進プラットフォーム」は、
持続可能な食料システムの構築に向け、
地域の食料システム関係者が、
課題・問題意識を共有し、
課題解決に連携して取り組むことを目的としています。

地域の持続可能な食料システムをつくるには、 様々な関係者の連携が必要です。



構成

本プラットフォームは、地域の持続可能な食料システムの構築に取り組む多様な関係者が連携・参画する場です。

具体的には、農林漁業者や食品等事業者をはじめ、地方公共団体、食品関連団体、金融機関、大学・研究機関、地域コンソーシアムなどの関係者が参画し、それぞれの立場から地域の食品産業の振興に取り組みます。

また、地域における持続可能な食料システムの構築に向け具体的な活動を促進する「地域コンソーシアム」も、プラットフォームの一員として位置づけられており、各地域の実情に応じた実践的な取組を進めます。

このように、多様な主体が連携することで、持続可能な地域の食品産業の構築を目指します。

Local Food-system Platform



(令和7年9月現在では、山形県・福島県・群馬県・埼玉県・長野県・静岡県・福井県・三重県・京都府・奈良県・愛媛県・熊本県・宮崎県の13府県に地域コンソーシアムが設置されています。)



活動

- (1) 持続可能な食料システムの構築に資する情報の収集、分析、共有、発信に関すること
(イベント、セミナーの開催等)
- (2) 「連携支援事業」に基づく地域コンソーシアムの活動支援に関すること(専門家による伴走支援、マッチング等)
- (3) 地域コンソーシアムの設置支援に関すること(専門家による伴走支援等)
- (4) 各地域コンソーシアムやその他各構成員の持続可能な食料システムに資する活動の連携促進に関すること
(マッチング、交流会の開催等)
- (5) 農林漁業者との連携強化を促し、地域を先導する意欲のある食品事業者(地域先導食事業者)の取組を促進すること
- (6) その他、持続可能な食料システムに関すること



会費

本プラットフォームの会費は無料です。本プラットフォームの様々な活動に無料で参加できます。

各地域における持続可能な食料システムの構築は、個々の事業者の取組のみで実現するのが難しいときこそ、農林漁業者、食品製造業者、食品卸売業者、食品小売業者、外食業者、地方公共団体、食品関連団体、大学研究機関、消費者団体など、地域の食料システム関係者が一堂に会し、問題意識を共有した上で、課題解決に連携して取り組むことが重要です。

本プラットフォームは、「食料システム法※」の「連携支援事業」を活用し、地域での協働体(コンソーシアム)の設立や活動を後押しし、関係者同士の連携を深めることで、みんなでつくる持続可能な食料システムを推進していきます。

※「食品等の持続的な供給を実現するための食品等事業者による事業活動の促進及び食品等の取引の適正化に関する法律」を「食料システム法」といいます



プラットフォームに参画するメリット

対象者 地方公共団体、食品関連団体等

01 地域コンソーシアムの設置に向けた情報の提供



地域コンソーシアムの設置を検討する地方公共団体・食品関連団体等の担当者に地域コンソーシアム設置に向けた各種情報を提供します。

02 地域コンソーシアムの設置や「連携支援事業」の計画認定に向けた専門家の派遣



地域コンソーシアムの設置や「連携支援事業」の計画認定に向け、専門的な知見を有する専門家を派遣します。地域の実情を踏まえ、計画内容の助言を行います。

03 地域コンソーシアムの活動推進に向けた専門家の派遣



「連携支援事業」の認定後の地域コンソーシアムの運営に際し、専門家を派遣します。地域コンソーシアムで実施する研修会等の会合への参加をはじめ、持続可能な食料ビジネスの創出に向けての伴走支援・マッチングを行います。

04 他の地域コンソーシアムやプラットフォーム構成員との連携



各地域の地域コンソーシアムの連携を図るために、個別での情報共有に加え、全体での情報共有を行います。事業期間中の情報提供を活発に行うことで、地域コンソーシアムの活動を促進します。

対象者 農林漁業者や食品等事業者、各種事業者等

01 セミナー・交流会の開催



プラットフォームに参加する企業・団体を対象にセミナー・交流会を開催します。セミナー・交流会にご参加いただくことで、新たなビジネス機会の創出や食料システムに関連する情報を入手していただくことができます。

02 マッチング支援



食料システムに関連する様々な企業・団体との交流を支援します。調達・生産・加工・流通・販売・消費に至る一貫の流れの中で、連携を希望する企業間での情報共有・連携を促進することで持続可能な食料システムの構築を目指します。

03 お役立ち情報の提供



持続可能な食料システムの構築に資する情報として食料システム法をはじめ、食料システムに関連する支援メニューや事業・経営に有益な情報をお届けします。様々な情報を入手いただくことで、事業の成長に役立てていただくことができます。

04 自社製品・取組のアピール



プラットフォームの構成員に向けて、自社製品・取組を発信する場(HPサイト等)を提供し、構成員に知っていただく・事業での連携に向けた1歩となるようお手伝いします。現在取り組んでいることや、今後行いたいことなどの情報発信を通じて、広報や連携の促進を図ります。